

放射性同位元素装備診療機器備付け届出書

年 月 日

(届出先)
横浜市長

住 所
管理者
氏 名

放射性同位元素装備診療機器を備付けますので、医療法第15条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

区	分	新規・更新・移設・その他()			
病 院 ・ 診療所	名 称		病床	有(床)・無	
	所在地	電 話			
放射性同位元素装備診療機器	製 作 者 名				
	型 式				
	台 数				
	装備する放射性同位元素		種 類 (核種)		
			数 量 (Bq)		
	用 途				
放射性同位元素装備診療機器使用室の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要並びに放射性同位元素装備診療機器の放射線障害の防止に関する構造設備の概要			別 紙 の と お り		
放射性同位元素装備診療機器を使用する 医師・歯科医師及び診療放射線技師等	氏 名	生 年 月 日	職 種	放射線診療に関する経緯及び免許番号	
予 定 使 用 開 始 時 期		年 月 日			

放射性同位元素装備診療機器の使用室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	使用の場所				
	主要構造部等の構造		耐火構造・不燃材料・その他（ ）		
	使用室の防護物	区分	構造、材料及び厚さ（cm）		
		天井			
		周囲の画壁等			
			出入口の扉		
		床			
その他の開口		有（用途 ）・無			
出入口の閉鎖設備及び器具	有 ・ 無				
使用室の標識	有 ・ 無				
放射性同位元素装備診療機器の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	使用しないときの機器表面における線量率（最大値）		nSv / 3月		
	使用時の機器から1メートルの距離における線量率（最大値・骨塩定量分析機のみ）		μSv / 3月		
	線源収納容器	構造			
		線源を容易に取り外すことができない措置及び脱落防止措置			
		導入口及び排出口の密閉装置（ECDのみ）	キャップ ・ その他（ ）		
		容器の機器への固定	ねじ ・ その他（ ）		
機器本体への標識		有 ・ 無			
放射性同位元素装備診療機器使用室の放射線障害の防止に関する予防措置の概要	放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有 ・ 無		
	管理区域	境界における実効線量（最大値）	mSv / 3月		
		立入り制限措置	有 ・ 無		
		標識	有 ・ 無		
	出入口の使用中の表示		有 ・ 無		
	敷地の境界	敷地内居住区域及び敷地の境界における実効線量（最大値）	μSv / 3月		
	患者の被ばくする放射線（診療により被ばくする放射線を除く。）の実効線量（最大値）		mSv / 3月		
	取扱者の被ばく測定器				